

情緒あふれる夏の風物詩

笠松川まつり盛大に開催

かさまつまちづくりイベント実行委員会主催の「笠松川まつり」が八月十五日、木曾川河畔笠松港公園一帯で盛大に行われました。午後から行われた協賛イベントのEポート体験試乗にはあいにくの天気にもかかわらず子どもから大人まで大勢の人が参加し、Eポートの楽しさを満喫しました。夕暮れ時になると、会場が巨大なビアガーデンに変身するリバーサイドバーには、開店前から家族連れや若者たちがぞくぞくと集まり大賑わい。辺

りが薄暗くなると行灯にあかりが灯り、笠松清流太鼓の力強い太鼓の響きが会場全体を包み込みました。二隻の台船から一般の皆さんからのメッセージ花火、スターメイン、乱玉花火約千百発が次々に打ち上げられ、夏の夜空を鮮やかに彩りました。花火のクライマックスが近づくと、二千個の万灯が川面を照らしながらゆらゆらと流れ始め、訪れた大勢の観客は幻想的な光景に魅了されました。



色とりどりの花火、スターメインには歓声や拍手も

右上：Eポートの体験会

右下：清流太鼓の勇壮な演奏



多くの人が利用したりバーサイドバー

